

アジア欧州会合第11回首脳会合（ASEM11） 議長声明（骨子）

平成28年7月16日

ASEM20年

- 過去20年間のASEMのアジアと欧州との対話，協力及び交流に関する取組とその拡大を振り返り，更なるパートナーシップの深化へのコミットメントを再確認。

将来に向けた共通の目標

- 持続可能な開発のための2030アジェンダ，アディスアババ行動目標，仙台防災枠組，気候変動に係るパリ合意等の採択を歓迎し，目標を実施に移すために協力することに合意。
- 世界経済の回復は引き続き穏やかではつきがある。金融市場の不安定な動き，工業部門における世界的な過剰等の中で，世界経済の見通しに対する下方リスクは引き続き存在。信頼の醸成と経済成長の強化のために，金融，財政，構造改革からなる全ての政策手段を用いる用意があることを再確認。

あらゆる面での連結性の強化

- 質の高いインフラ投資等を通じたハード面及びソフト面での連結性推進の重要性と全てのASEM関連の取組における連結性の主流化を強調。
- 持続可能な成長のエンジンとして，地域間の貿易と投資の強化へのコミットメントを強調するとともに，第10回WTO閣僚会議の成果を歓迎。
- 持続可能で包摂的な経済成長や人的交流の増進における中小企業を含む民間セクターの役割を強調。
- 科学，技術及びイノベーションにおける協力及びデジタル面での連結性，並びに文化，教育，学術，若者交流及び観光の拡大を通じた人的連結性の重要性を強調。

政治・安全保障面の課題における協力

- 国際社会の平和，安定と発展に対する重大な脅威であるテロと暴力的過激主義と闘う決意を表明。テロの根本原因や暴力的過激主義の温床への対応等に連携が必要。
- 拉致問題を含む北朝鮮に関する人権状況等国際的・地域的に共通の関心と懸念を有する問題について協力を強化・促進する手法について意見交換。北朝鮮による核・ミサイル開発プログラムを最も強い表現で非難。北朝鮮に対して，関連安保理決議の完全な遵守，六者会合の再開を要求。
- アフガニスタンの平和裡な発展に強い関心を表明し，国際社会による支援を歓迎。

迎。2016年10月のアフガニスタンに関するブリュッセル会合を歓迎。

- マレーシア航空MH17便撃墜のような民間航空機の安全への脅威となる暴力行為は、国際の平和と安全に対する脅威であり、安保理決議に従い責任者は裁かれなければならない。
- 国連が、平和と安全、持続可能な開発、人権及び軍縮・不拡散等につき中心的役割を果たすこと及び国際法に基づくより効果的な多国間システムを構築する必要があることを強調。主要機関を含む国連の包括的な改革の必要性を再確認。
- 地域統合に向け重要な前進となる2015年のASEAN共同体発足を歓迎。
- 国際法の原則を完全に遵守しつつ、平和の維持、海洋の安全保障、安全と協力、航行及び上空飛行の自由、妨げのない交易の促進、並びに海賊との戦いにコミットすることを再確認。信頼醸成措置及び力の行使と力による威嚇の抑制並びに国際法の原則、国連憲章及び国連海洋法条約（UNCLOS）に従った紛争の解決の重要性に合意。
- 移民・難民問題を注視し、包括的な地域及び国際的な対応の必要性を強調。
- 人権、腐敗対策、女性の活躍推進等に関するコミットメントを再確認。

ASEMの作業方法の再考

- 政府主導のASEMプロセスを補完するアジア欧州財団（ASEF）の幅広い活動を称賛。ASEMのレジリエンスの強化と優先課題と調和した活動におけるASEFの役割の強化を支持。
- 市民社会とビジネス、労働者、学者、シンクタンク、女性団体、学生、若者及びジャーナリストといったステークホルダーによる更なる関与の必要性を強調。
- 経済閣僚会合（EMM）の再開の重要性を強調。2017年に韓国がEMMを主催するとの提案を歓迎し、高級実務者に対して同提案に関し決定を行うよう指示。
- ASEM議員会合、閣僚会合、アジア欧州ビジネスフォーラム、モデルASEM等の成果を注目。毎年の「ASEMの日」祝賀に賛意。
- ミャンマーによる2017年後半の第13回ASEM外相会合主催を歓迎。
- 2018年にEU議長の下ブリュッセル（ベルギー）で開催される第12回ASEM首脳会合に期待。